

児童発達支援ルアナ 支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 10 日

法人（事業所）理念		<p>会社理念 「子どももその家族もスタッフも！！みんなで楽しもう（笑顔）、リラックス（居場所）、満足（幸せ）」</p> <p>「みんなで楽しもう（笑顔）」の、「みんな」には子ども、保護者、スタッフとルアナに関わる全員が含まれています。スタッフ自身が楽しく仕事をしていることで常に笑顔でいる、わくわくするような楽しい活動やプログラムを提供することで子どもが安心してルアナに通い、子どもが楽しくルアナに通うことによって成長していく姿を確認することで保護者は安心して笑顔で過ごせます。ルアナのスタッフが中心となることで、子どもも保護者もその家族も楽しんでもらいたいと願いが込められています。</p> <p>「リラックス（居場所）」には、みんなにとって生きていくうえでルアナが一つの居場所と思ってほしいなと思っています。会社がスタッフに安心しては働ける場の提供をし、スタッフが現場で楽しさややりがいを感じながら仕事をすることで職場としての居場所がルアナであってほしい、子どもが笑顔で安心してルアナに通えることで子どもにとってもルアナが安心できる居場所であってほしい、保護者の子育ての悩みや子どもの成長と一緒に分かち合えたりする相手の一人がルアナであることで安心して話せる居場所がルアナであってほしいと願いが込められています。</p> <p>「満足（幸せ）」には、「みんなで楽しもう」と「リラックス」の願いが全部叶うとみんなが満足し、気持ちが幸せになることでまた頑張れたり、目標を持ったり、様々なことに向き合えることができるのではないかと思います、その満足（幸せ）をルアナで作っていききたいとの思いが込められています。</p>		
支援方針		<p>集団療育では、生活・社会性スキルを中心に支援をしていく中で、活動プログラムを提供し、毎日取り組んでいきます。</p> <p>個別療育では、子どもの年齢や得意不得意などを伸ばしていくプログラムを提供していきます。</p> <p>近い将来では就学前にできることを少しでも増やしていき、遠い未来では社会に出ても適応できるような子どもたちであってほしいと願いながら日々支援を行っていきます。</p>		
営業時間		8 時 30 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<p>食事、睡眠、排泄、着替えなどの基本的な生活リズムを身に着けることで、今後子ども自身で安全な生活を送れるように練習をしていきます。</p> <p>食具の持ち方や食事のマナー、着替えの仕方や脱ぐ順番、トイレの自立、手洗いなどの清潔の意識、昼寝、持ち物の管理などを一日を通して支援していきます。</p>		
	運動・感覚	<p>自力での身体移動や歩行、姿勢維持、粗大運動や微細運動などの日常的に必要な運動能力の向上、また視覚、聴覚、触覚など感覚過敏や鈍麻の特性を踏まえ環境調整を支援していきます。</p> <p>お散歩や公園での遊具遊び、集団活動や個別療育のプログラムなどを通して、運動スキルや感覚の偏りへアプローチをしていきます。</p>		
	認知・行動	<p>視覚、聴覚、触覚などの感覚、環境などの情報から行動に繋げることで必要な情報を収集する認知機能を発達を促す支援をしていきます。</p> <p>個別療育を通して、物の機能や属性、形の大小や重さ、色認知、音、数量や文字などの概念から認知力の向上を目指していきます。</p> <p>一日の日常生活や集団活動を通して、一斉指示や個別指示の理解、集団行動や活動への参加などの自力での行動力の向上を支援をしていきます。</p>		
	言語 コミュニケーション	<p>発語の有無や量、状態に合わせて、具体的な事物や体験などで言葉の意味を結びつけることによる言語の習得や自発的な発声を促し、話し言葉や絵、写真などの視覚的情報を用いて相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなどの言語を受容し表出する支援をしていきます。</p> <p>一日の日常生活、集団活動や個別活動などを通して、視線、指差し、サイン、カードなどを合わせて環境理解と意志の伝達をするための円滑なコミュニケーションスキルを促していきます。</p>		
	人間関係 社会性	<p>身近な人との親密な関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成するための支援をしていき、協調性や思いやりの気持ちを育てていくことで信頼関係の築き方を練習していきます。</p> <p>大人や友達を通して、共に生活・活動をすることでお互いの存在を認めながら他者への気持ちの理解や自身の感情や行動のコントロール、良い悪いの区別、遊びなどの様々なルールを学ぶなどの人間関係を構築できるよう促していきます。</p> <p>集団療育と個別療育を通して、集団へ参加することで仲間意識や模倣、協力・協調・同調する、公共施設や機関のマナー、社会的参照行動や承認欲求、自己主張などの社会性を身につけ、自立に向けた練習を実践的にできるように促していきます。</p>		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達、家庭生活、集団生活、きょうだい関係、支援内容や制度などに関する相談や助言などを、ご家族のニーズに合わせて対面やその他の連絡ツールを使いながら実施する。 ・保護者に安心して就労や休息をしていただける環境作りを目指していきます。 		
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように般化を目指した支援を行う。 ・保育所や他事業所などの外部機関の訪問や受け入れの際に行った会議などを通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報共有を行う。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・江東区の連絡会に参加 ・各関係機関と連携を取り、情報共有を行う 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・週一回のミーティングで情報共有・検討を行う ・ジョブメドレーアカデミーを使用した研修 ・外部研修への参加
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの行事（ひなまつり、子どもの日、水遊び、ハロウィン、クリスマス、卒園遠足など）、毎月2回の避難訓練、体操教室（月3～4日）、 ・調理実習や課外活動 		